

### 3 R推進モニターの取組結果について

#### 1 福岡市3R推進モニター概要

##### (1) 取組期間

平成29年11月1日～平成30年1月31日

##### (2) 参加者

172名 ※応募者 177名

##### (3) 実績報告提出者

138世帯 397人〔1世帯あたり平均2.8人〕(提出率80.2%)

##### (4) 取組内容

- ①「生ごみはギュッと水気を切って出す」
- ②買い物ではマイバッグを利用し、不要なレジ袋は断る
- ③「雑紙は古紙とし、集団回収や資源物回収拠点に出す」、など20項目を実践し、実績報告書を市へ提出

#### 2 取り組みによる効果(ごみ袋の排出数の推移)

##### (1) 燃えるごみ

(単位：袋)

	大袋(45リットル)	中袋(30リットル)	小袋(15リットル)
10月	275	334	271
1月	226	274	269

ごみ袋の排出総数が、10月：880袋 → 1月：769袋

ごみ袋排出数の変化を重量に換算すると、

全体で	10月：約2,690kg	→	1月分：約2,408kg	約282kgの減量
1世帯1日あたり	10月：約568g	→	1月分：約508g	約60gの減量
1人1日あたり	10月：約197g	→	1月分：約177g	約20gの減量

##### (2) 燃えないごみ

(単位：袋)

	大袋(45リットル)	中袋(30リットル)	小袋(15リットル)
10月	21	21	17
1月	20	13	17

ごみ袋の排出総数が、10月：59袋 → 1月：50袋

ごみ袋排出数の変化を重量に換算すると、

全体で	10月：約147kg	→	1月分：約128kg	約19kgの減量
1世帯1日あたり	10月：約31g	→	1月分：約27g	約4gの減量
1人1日あたり	10月：約11g	→	1月分：約9g	約2gの減量

##### (3) 燃えるごみ、燃えないごみの合計では、

全体で	10月：約2,837kg	→	1月分：約2,536kg	約301kgの減量
1世帯1日あたり	10月：約599g	→	1月分：約535g	約64gの減量
1人1日あたり	10月：約208g	→	1月分：約186g	約22gの減量

### 3 3Rの取組項目集計結果

■モニター報告者数 138世帯 ■回答率 80.2% ■モニター平均世帯数 2.8人

(よくできた場合は5点, 少しでもできた場合は3点, できなかった場合は0点をモニターが記載, 一人あたりの平均点)

(朱書きの点数は11月と比較して0.3ポイント以上増えた箇所)

1 リデュース(発生抑制)の取組み	点数			平均
	11月	12月	1月	
①買い物計画的に行い, 不必要なものは買わなかった	4.02	4.68	4.39	4.36
②量り売りやばら売りを利用した/生鮮食品は腐らせないように必要な分量を買った	3.74	4.18	4.34	4.09
③食事の作り過ぎや食べ残しによるごみを出さなかった	4.50	4.48	4.48	4.49
④食料品の期限を確認し, 期限内に使い切った	4.14	4.25	4.29	4.23
⑤冷蔵庫を整理し, 在庫管理を行った	3.88	4.21	4.33	4.14
⑥生ごみはギュッと水気を切って出した	3.95	3.98	4.14	4.02
⑦買い物ではマイバッグを利用し, レジ袋を断った	4.27	4.43	4.50	4.40
⑧いらない割り箸やスプーン, フォークなどはもらわなかった	4.31	4.55	4.59	4.48
⑨個包装などの過剰な包装は断った	4.21	4.33	4.42	4.32
⑩野菜や果物は皮や芯まで使い切った	2.47	2.64	3.01	2.71
小計(a)50点満点	39.49	41.74	42.50	41.24
2 リユース(再使用)の取組み	点数			平均
	11月	12月	1月	
①詰め替え商品を購入し, 容器などは繰り返し使った	4.68	4.73	4.76	4.72
②裏紙をメモ用紙などに使用した	4.23	4.26	4.42	4.30
③マイボトル(水筒)やタンブラーを使った	4.13	4.37	4.37	4.29
④まだ使える衣類は親類や知人等に譲ったり, 衣料品の回収を行っているところに出した	3.57	3.50	3.53	3.53
⑤フリーマーケットやリサイクルショップ, アプリ, ネットオークションなどに不用品を出した	2.21	2.23	2.38	2.27
小計(b)25点満点	18.82	19.08	19.45	19.12
3 リサイクル(再生利用)の取組み	点数			平均
	11月	12月	1月	
①びんは燃えないゴミではなく, 「びん・ペットボトル」の袋に入れて出すか, 店舗の回収BOXに出した	4.69	4.73	4.83	4.75
②ペットボトルはキャップとラベルをはずして出した	4.60	4.65	4.78	4.67
③雑紙[ざつがみ]は古紙として集団回収や資源物回収拠点に出した	4.25	4.33	4.51	4.36
④使用済小型電子機器は緑色の回収ボックスに出した	2.54	3.00	2.90	2.81
⑤食品トレー(白色トレー)は店舗回収に出した	3.91	3.90	4.15	3.99
小計(c)25点満点	19.99	20.61	21.18	20.59
合計(a+b+c)100点満点	78.31	81.43	83.13	80.96

#### 4 3R推進モニターの主な意見及び感想等

##### 【リデュース】

- ・モニターに申し込んでから、コンビニ等でも袋を断るようになりました。また、お弁当などを買った際には、割り箸をもらわないようになり、ゴミとなるものが減った気がします。
- ・買い物をするときに、特に野菜についてはムダにしない、早めに使い切る、食べる、加工して冷凍、冷蔵することができた。
- ・細かく分ける、小さくする、ゴミを出さない生活とゴミを増やさない生活を、まずは私から意識して実践します。

##### 〈段ボールコンポスト〉

- ・地域的に段ボールコンポストの取組に熱心です。生ごみをコンポストに入れることにより、いやな臭いもせず、特に夏場は分解が早く助かっています。庭が狭く、分解したゴミの処理ができなくても基材と変換して引き取ってくれます。段ボールコンポストの普及でかなりゴミは減らせると思います。
- ・生ゴミを出さないために段ボールコンポストを始めて、生ゴミの処理が楽しくなってきました。畑に入れるのが楽しみです。
- ・生ゴミを減らすためにコンポストに取り組んでみようと思います。

##### 〈野菜の水切り〉

- ・生ゴミの水切りやティッシュ、ラップなどの使用など本当にささやかな積み重ねでゴミの量が変わりました。(特に重さがちがいました!) 離乳食作りなどで何気なく使っていたラップの量に驚きました。繰り返し使える物も数多く売られていることを知り、少しずつ減らしていけたらと思います。
- ・生ゴミをギュッとしぼることを続けていきます。賢い消費者になれるよう、意識を高めます。
- ・生ゴミを捨てる時、今まではなんとなくゴミの入ったビニール袋をしばっていましたが、水を切って空気を抜くことで随分小さくなりました。

##### 〈果物、野菜の皮や芯〉

- ・野菜や果物の皮や芯まで使い切るとというのが、どう使っていいかわからない。レシピを紹介してほしい。
- ・野菜は皮もよく使うようになった。
- ・「皮まで食べる」が難しかったが、クックパッドに人参と大根の皮のキンピラが出ていたので、だしの残りの昆布、鰹節と煮たら、おいしく食べることができました。
- ・野菜や果物の皮や芯まで使用した場合、家族の理解が必要と感じた。
- ・野菜や果物を皮ごと食べるために、ミキサーを使ってジュースを作って工夫していきたいと思いました。
- ・野菜の皮や葉(大根、カブ)は出汁だけでなく、ふりかけやきんぴらにしたら、子供たちも食べてくれました。

## 【リサイクル】

- ・自分がリサイクルする事によって、他の人にもリサイクルをするように伝えたりしました。
- ・子どもも冬休みに入り、一緒にリサイクル（再利用した布や紙で遊んだり、掃除をしたり）に取り組むことができた。お正月のイベントでリサイクルに取り組めるイベントがあれば、ぜひ参加したいと思いました。
- ・随分と意識が変わってきた。まずゴミとして一括りで捨てていたが、雑がみの対象になるのをまず考え分別をし、燃えるゴミそのものが随分と減った。不燃物についても、嗜好品のコーヒーなどのガラス瓶も月1回のゴミ出し日まで溜めていたが、1本でもゴミステーションへもって行けるようにすると、自宅の保管場所も不要となった。全体的に片付けが楽しくなった。
- ・ゴミをまとめる時に「これはリサイクルできるかな？」と考えるクセがついてきて、ゴミを減らそうという意識が高くなりました。でも、まだまだ減らせると思います。
- ・これからも回収ボックスや集団回収に出せないか、考えながら3Rの意識を高めていこうと考えます！
- ・資源回収ボックスに子供と一緒にいくと、とても楽しそうにお手伝いしてくれるので、楽しみながら一緒に行きたいと思います。

## 〈雑がみ〉

- ・近くにあるイオンが新聞や段ボール、雑誌等を出すとポイントに変えてくれるので、とても助かります。こんな取り組みをしてくれる企業が増えると良いと思います。
- ・リサイクルできる物はスーパー等に持って行けた。トイレットペーパー芯や知らなかったリサイクルの物も知ることができた。
- ・トイレットペーパーの芯やお菓子の箱等が雑がみとしてリサイクルできる事が今回このモニターに参加することで知る事ができました。これらの雑がみを紙袋にためるようにした事で燃えるゴミを減らす事ができました。
- ・雑がみの観念を広げてみると、いろいろなものが紙なのだと思えて感じた。（トイレットペーパーの芯とかダイレクトメールの封筒とか）
- ・紙と思っていてもビニールが貼ってある物はゴミとなり、子供と楽しみながら分別することができた。

## 〈食品トレイ〉

- ・食品トレイは店舗の回収ボックスに出すようにしたら、今までよりゴミが減ったような気がすることに実感いたしました。普段よりゴミ減量に心掛けしているつもりでも、まだまだ取り組み方が足りていないことに、モニターを通じて気付きましたので、実践できることを増やしていきたいと思います。楽しみです。
- ・今までは食品トレイを「燃えるゴミ」として出していたが、これを機会に店舗設置のリサイクルボックスを利用することにした。
- ・今回、モニターになって、今まで食品トレイはゴミで捨てていたけど、洗って回収所に持って行くようになりました。今後も続けていきたいです。

## 〈小型家電等〉

- ・小型家電の回収ボックスがあることを今回初めて知り、不用なコード類をそちらに持って行きました。
- ・蛍光管や乾電池を店舗で回収していることは知りませんでした。今回、資料を送っていただき初めて知って、意識して車に載せておいて、お店に立ち寄った時に出す事ができました。

### 【リユース】

- ・マイボトルを利用し始めたことで大変節約にもなり、もっと続けていきたいと思った。
- ・外出する時にいつもマイ水筒を持ち歩く事だけは習慣になりました。
- ・福岡市でも衣類の回収をしていることを知り、利用した。たんに捨ててしまうより有意義だと思ったので、今後も利用したい。あまり衣類回収していることが知られていないような気がするので、もっと広報を頑張してほしい。

### 【感想・ご意見】

- ・家族に3Rが浸透していないと難しいと感じた。
- ・3Rを取り組むことにより、ゴミ袋の購入の回数も減った様な気がします。量も出ないので1.5ℓのモノで充分です。不用になった服などは他の物に作り変え、楽しく実践できることが増え、うれしい限りです。捨てる前に何かに活用できることも心掛けて発見していきたいです。
- ・3Rの取り組みを意識づけることにより、ムダに物があったり、できることをやれていなかったり等、いろんな面に気づかされ、いい機会を与えていただいたと思います。
- ・捨てる前に再利用できるか、ゴミを減らす方法はないかを考えることができました。
- ・意識すると、ゴミの量が減ることに気づいた。今後も自分でできる取組みを見つけたり、工夫したりして、減量に努める。
- ・ゴミ出し日に毎回出していましたが、寒くなりゴミの臭いも気にならなくなり、1度飛ばした日がありました。次の回にまとめました。
- ・今回改めてゴミ減量について感じることを、考えることができたので、とても良かったと思います。マイバックなど使用していたので自分では「エコ」に気を付けているようで、まだ紙ゴミ（パッケージなど）を回収へ出していませんでした。実践してみたら簡単だったので今後も取り組みます。